

データ/AI活用ソリューション

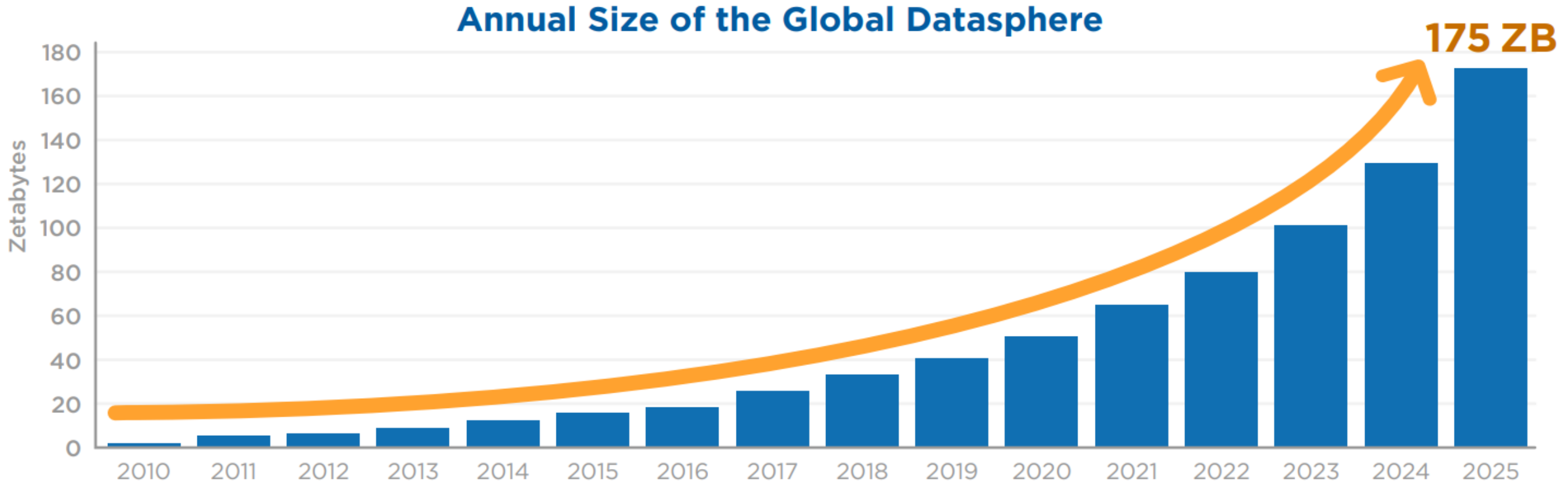
「データ分析スタートパッケージ」概要ご紹介資料

2021年4月

株式会社 ナレッジコミュニケーション

データ/AI を取り巻く現状①-増え続けるデータ量

Figure 1 - Annual Size of the Global Datasphere

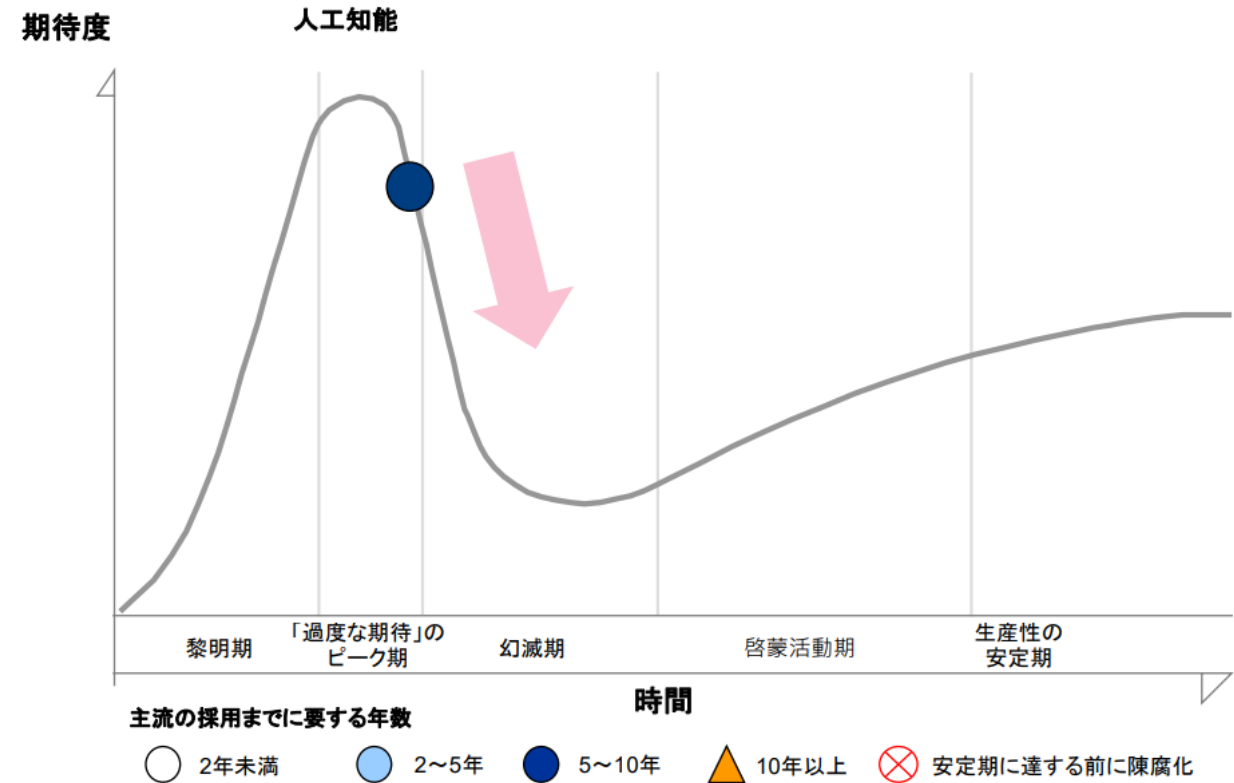


Source: Data Age 2025, sponsored by Seagate with data from IDC Global DataSphere, Nov 2018

<https://www.seagate.com/files/www-content/our-story/trends/files/idc-seagate-dataage-whitepaper.pdf>

データ/AI を取り巻く現状②-AIはブーム から「手段」へ移行

AIはブーム から 「手段」へ移行



出典：ガートナー (2018年10月)

出典 ITmedia NEWS 『人工知能、幻滅期へ ガートナー「ベンダーに丸投げやめろ」』
URL <https://www.itmedia.co.jp/news/articles/1810/25/news094.html>

本格的にデータ/AIを活用するための抑えるべきポイント①

組織的な課題

- 費用対効果が明確化できない
- 事業部門とデータ分析者の間に認識の齟齬が生まれてしまう
- 精度の高い結果が出ても業務で役に立たないと判断されてしまう

システム・ハードウェアの課題

- 整理されておらずデータの把握に時間がかかる
- データが巨大すぎて解析できない

本格的にデータ/AIを活用するための抑えるべきポイント②

ポイント#1 課題立案とゴール設定

- 経営課題をデータ分析で処理できる課題に落とし込み、
- 現場のメンバーまでゴールを共有する
- 精度の高い結果が出ても業務で役に立たないと判断されてしまう

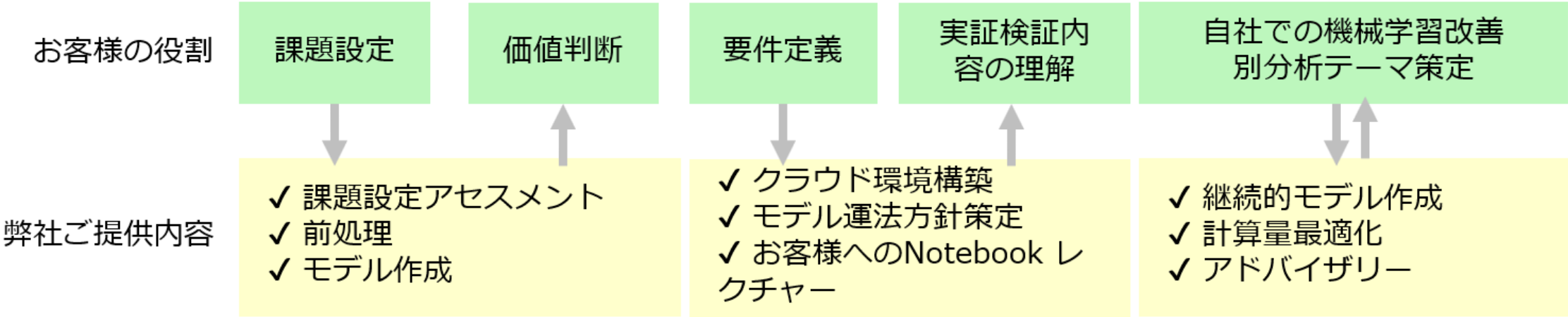
ポイント#2 基盤構築

- 整理されておらずデータの把握に時間がかかる
- 本番運用を見据えたうえでデータ分析基盤を選定・構築する
- データが巨大すぎて解析できない

データ/AI活用ソリューションのご紹介



想定期間	1か月間～	3か月間～	-
プラン	・ クイック PoC プラン ・ カスタムプラン	・ データ分析基盤構築支援	・ データ分析内製化支援



データ分析スタートパッケージ-ソリューション概要

項目	提供内容
クイック PoC プラン	• テンプレートに沿った内容での機械学習モデルの実装 • 簡易モデル評価レポートの作成 ※ PoCチェックリストに準じて実装
カスタム PoC プラン	• 要件のヒアリングとアセスメント • 簡易モデル評価レポートの作成

想定プロジェクト期間：1か月～（要件ヒアリング、ご報告及びQAの2回のお打ち合わせを想定）

想定納品物：分析ロジックが記述されている Notebook

- 弊社 Databricks アカウントでお預かりしたデータを分析いたします。
- Databricks 環境をお持ちでない方を想定し、HTML形式での Notebook の納品を想定しております。
- モデルの用途や今後の展開に関するテキストベースでの簡易アセスメントの情報を含みます

データ分析スタートパッケージ-プロジェクトの進め方



データ分析スタートパッケージ-PoC 開始チェックリスト【需要予測 の場合】

データ分析プロジェクトを成功に導くためには、機械学習モデルと業務課題や想定される業務成果への紐づけを行い、ビジネスサイド・エンジニアサイドの共通目標を掲げることが必要不可欠です。以下の課題定義をある程度お客様ご自身で行っていただくことで、スムーズに PoC を開始することができます。疑問点ございましたら弊社までお気軽にご相談ください。

課題定義文

「現状では A の作業に、B の課題が発生している。この対応として、C の数値を D ごとに E の精度で予測できるモデルを構築することで、A を省力化するプロセス F を実現し、G の価値を生むことができる」

- A: 具体的な業務フロー
- B: 定量的な数値に落とし込まれた課題。ex. XX円相当の人件費、機会損失が発生している
- C: A や B に紐づくような数値
- D: A において用いているカテゴリなどの情報 ex. 製品大項目、小項目
- E: F を思い描いたときに費用対効果が出る分岐点となる精度
- F: AI だけではなく人が介在するプロセスを含めた業務フローを想定
- G: B と同じ観点で記述

■ PoC において必要なデータ

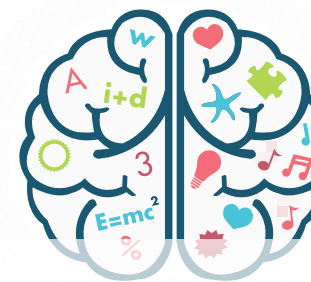
- A と B に関連するデータベースから抽出したテーブル (テーブル結合や前処理が発生する場合は別途ご相談ください)
- データ容量制限 : 1GB

ソリューション提供会社



会社名	株式会社ナレッジコミュニケーション
設立日	2008年11月13日
人数	34名
資本金	9,000,000円
代表者	代表取締役 奥沢 明
本社所在地	千葉県市川市相之川3-13-23 丸伝小川ビル3階
支社	熊本支社
WEBサイト	https://www.knowledgetechnology.jp/
お問合せ先	株式会社ナレッジコミュニケーション ビジネス・開発部 E-Mail: cloud@knowledgetechnology.jp

Cloud



AI

経営理念

破壊的イノベーションで世界の在り方を変える

クラウド・AI・ロボットの分野で今までにない
付加価値を提供し、社会に貢献致します。



HoloLens

